メイデン〜娼婦が元騎士の狩人に拾われる話〜の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	メイデン〜娼婦が元騎士の狩人に拾われる 話〜の漫画の感想レビューに関するアンケー ト調査
調査対象	メイデン〜娼婦が元騎士の狩人に拾われる 話〜を読んだことのある10代〜50代の男女 10名
調査期間	2024年12月21日~2024年12月23日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/meiden/

∖今なら300円オフで読める/

>>メイデン〜娼婦が元騎士の狩人に拾われる話〜 の無料試し読みはこちら

■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えて下さい。

Q2:メイデン〜娼婦が元騎士の狩人に拾われる話〜の面白いところやいいところなどの感想を教えて下さい。

Q1: 年代と性別を教えて下さい。

回答	回答数
20代女性	1名(10%)

30代女性	3名(30%)
40代女性	2名(20%)
30代男性	3名(30%)
40代男性	1名(10%)

Q2:メイデン〜娼婦が元騎士の狩人に拾われる話〜の面白いところやいいところなどの感想を教えて下さい。

ヘレナは一生懸命働いていたのに、同じ仕事仲間の女達から悪口を言われたり、相手の男性から酷い扱いを受けてしまう所が可哀想でした。やっとの思いで逃げ出したのに、野垂れ死にそうになってしまう姿を見てハラハラしました。1週間看病してあげたロマンが優しいと思いました。

心温まる一方で、重いテーマにも触れられていて印象深い作品でした。主人公の女性が過去の苦しみを抱えながらも、 元騎士である男性との出会いで新たな希望を見つけていく姿が描かれています。二人の関係性は切なく、でも深い絆を 感じさせてくれます。特に、過去の傷を抱えた者同士が支え合い、成長していく様子が心に残りました。恋愛だけでなく、 自己再生や赦しといったテーマも感じられ深く感動しました。

口減らしのために家を追い出されてるも、狂気的な客に胸を切り裂かれ、泣く泣く逃げてきた森の中でロマンに拾われ、 冬の間食事を提供する代わりに毎晩自分の相手をしろと言われ、予想はしていたはずなのに絶望の表情を見せるヘレナに胸が痛みました。ロマンからの扱いは決して優しいものではなくむしろ雑なのに、彼が何者かわかり、そして2人共有の秘密を持ったことによって、その結びつきが深いものへと変わっていくところがよかったです。

とにかくしんみりとした雰囲気が心地よくて、感傷にも浸れる新感覚な作品でした...!

導入部分からとにかく細かい部分の描写が丁寧で、互いに辛い過去を持つヘレナとロマンが少しずつ雪とけていく様子にとても没入出来る点が素晴らしいなと思います。

後書きを見るとどうやら続編の構想もあるらしく、ぜひお願いしたいところです!!

ヘレナと狩人ロマンが作中で出会うのですが看病した見返りをロマンがヘレナに強いる場面がとても良いですね。やっぱりロマンも一人の男なわけでヘレナの肉体には興味津々だったということがわかりめちゃくちゃ面白かったです。やはりヘレナの色気はすごいです。

この作品のヒロインヘレナの境遇がかなりの見どころになっていると思います。ヘレナにはいくところがないという切羽詰まった感がとてもドキドキ感を煽ってくれますね。でもロマンが倒れたヘレナを救ってくれるのでその展開には一安心しました。山小屋で健気に看病してくれるロマンの優しさに触れてヘレナがまた元気になるのでその展開は必見ですね。

すべてを語らない感じがいいし、所々でシーンで語ってくれている感じが凄く大人向けでいいです。二人のシーンもすごくいいし、激しめの描写が凄く良かったです。大人の雰囲気が味わえるからぜひ読んでほしいですね。

女性は男性の欲を満たすための道具でしかない。露骨で悲しい世界です。逃げてきた先でも自身の身体を売らなければならない。とはいえ少しずつ愛が生まれてきて、ヒロインが逃げてきた甲斐があった・報われたと安心できました。同じ行為でも愛があるかないかで全然違っている。

森の奥深くで繰り広げられる男女の物語。とっても静かで恋へ発展していく様もゆっくりとで、急転直下のジェットコースターのような恋愛だけではないのだなと思えます。訳ありの二人だからこそ互いの気持ちが分かって互いを思いやる心が発展していくのでしょうね。出会えてよかった。素敵なカップルだと思います。

買われた男にボロボロにされ身一つで森へ逃げてきたヘレナを助ける無骨な狩人が男らしい。 女性はこういうごつごつした男のカラダに惚れるんですかね?

助けた見返りにカラダを求める狩人に、割り切って抱かれていたはずが好きという感情が芽生えてしまいます。 一緒にいることで恋人や夫婦のような錯覚に陥るのか、どこかほっこりさせられる同人作品でした。

